

未収債権の目標及び具体処理策

所 属： 福島区役所 企画総務課(総務)

1. 債権名(債権区分)

契約解除に伴う契約違約金	区分： 私債権
--------------	---------

2. 未収金残高の推移(目標)

25実績	- 千円	26目標	- 千円	26実績	98 千円
27目標	0 千円	28目標	- 千円	29目標	- 千円

3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	25実績	—	26目標	—	26実績	0.0%	27目標	—	28目標	—	29目標	—
	整理率	25実績	—	26目標	—	26実績	0.0%	27目標	—	28目標	—	29目標	—
過年度	徴収率	25実績	—	26目標	—	26実績	—	27目標	100.0%	28目標	—	29目標	—
	整理率	25実績	—	26目標	—	26実績	—	27目標	100.0%	28目標	—	29目標	—

4. 26年度決算での未収金残高の状況

(件数、金額、債務者数(実人数))	26年度賦課分	合計	1 件	98 千円	1 人
	25年度以前賦課分		0 件	0 千円	

回収債権	計	1 件	98 千円
①処分したもののうち、換価前のもの		件	千円
②分納誓約・徴収猶予		件	千円
③交渉中		1 件	98 千円

整理債権	計	0 件	0 千円
④処分したもののうち、換価残で履行見込みのないもの		件	千円
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		件	千円
⑥時効年限を経過したもの		件	千円
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		件	千円
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		件	千円
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		件	千円
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		件	千円

5. 26年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度＋過年度)		
	うち現年度	うち過年度

- A: 目標を上回る達成(達成率105%以上)
B: 目標を概ね達成(達成率95%以上～105%未満)
C1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)
C2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

○現年度取組内容の検証など

26年度 取組内容	26年度 取組実績
—	27年2月末納期で納入通知書を送付したが、債務者は所管の年金事務所より債権を差し押さえられており、未収金を回収できる状態でないため、債務者の状況を確認しながら交渉を進めていく予定。



課題	改善策
27年3月に債務者所管の税務署からも差押えのための照会があり、国税も滞納している状態と推測される。未収金回収にあたって困難な状況である。また、債務者あての郵便に関しても受領印が必要なものについては受取られない可能性がある。	まず、郵便等で根気強く督促の連絡を行う。

○過年度の取組内容の検証など

26年度 取組内容	26年度 取組実績
—	—



課題	改善策
—	—

6. 27年度の取組内容（5.「26年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること）

○現年度分□

○過年度分

まず、債務者あて督促状を送付し、違約金の納入を促す。その後の債務者の対応によって、電話や文書で交渉を進める。会社の倒産の有無等確認しながら連絡していく。

（参考）26年度実績及び27年度目標の他都市比較（未収金残高1億円以上の債権のみ）